

デジタル技術の導入



子育て



見守りあい



危機管理



市民サービス



公共交通



シティプロモーション



学校教育



行財政改革

デジタル田園都市国家構想推進交付金 採択



能美スマートインクルーシブシティ

～デジタル技術(オンライン)と市民力(オフライン)の融合による誰もが孤立せず安心して暮らし続けることができるまち～



- 【R4】
 - ・福祉見守りあんしんマップ(2,865名)/医療介護情報連携システム構築(対象200名からスタート)
 - ケアの向上のための情報共有プラットフォーム・データ連携基盤構築
- 【R5】
 - ・24時間見守りサービス/オンライン診療
 - ・総合的な生活支援サービス(交通、買い物支援、配食、見守り等)の概念検証
 - IoTを用いた在宅支援
- 【R6】
 - ・生活支援サービスを障がい者、外国人、子育て世帯等に拡充(全対象)。
 - ・公民館を拠点として、地域福祉の場とオンライン診療や生活支援サービスを実施し、地域福祉の場を価値を高め、コミュニティ促進と誰もが高度なICT技術の恩恵が受けられるよう、地域人材とともに地域づくりを行う。
 - デジタル技術と地域資源との融合により、誰もが孤立せず安心して暮らし続けることができる社会へ!

民間企業の活力を導入し、必要なデータを迅速に連携・共有!～地域の困りごと解決～

全年齢全対象

「能美スマートインクルーシブシティ」に向



けて

《 能美市役所 》

- ・ 専任チームの結成
- ・ デジタル先進地の視察
- ・ デジタル会議の開催（月1回）
- ・ 研修会、勉強会の開催
- ・ JAIST との連携

《 市内 》

- ・ タブレットの貸与
町会町内会長、民生児童委員、
保護司
- ・ 公共施設のw i f i 整備
- ・ 講座、研修会の開催

- ・ デジタル人財の確保、育成
- ・ 先進事例の紹介
- ・ 財政支援

デジタル化推進会議への要望